

2019年度 事業計画書

自 平成30年 4月 1日
至 平成31年 3月 31日

公益社団法人ビタミン・バイオフィクター協会

2019年度 事業計画書

- 公 1 ビタミン・バイオフィクター及びこれらに関連する研究を行っている
 機関や学会に対して研究費等の助成を行う事業

- 公 2 ビタミン及びバイオフィクター等に関する知識を普及する事業

公益目的事業

公 1 ビタミン・バイオフィクター及びこれらに関連する研究を行っている機関や学会に対して研究費等の助成を行う事業

1. 助成事業

研究助成金の交付機関の活動計画

イ. ビタミンB研究委員会

研究協議会開催 4回 ・シンポジウム

(第456回 6月6日・鳥取、第457回 8月30日～31日・京都、第458回 11月16日・東京
第459回 2020年 3月7日・兵庫、シンポジウム 2020年3月6日・兵庫)

ロ. ビタミンC研究委員会

研究委員会開催 3回

(第159回 7月27日・東京、第160回11月、第161回 2020年3月)

ハ. 脂溶性ビタミン総合研究委員会

研究委員会開催 4回

(第362回 6月6日・鳥取、第363回 9月13日・東京、第364回 12月13日～14日・富山
第365回 2020年3月・東京)

ニ. 日本ビタミン学会

○ 学会誌「ビタミン」年11回刊行等

○ 日本ビタミン学会第71回大会開催

会 場 : とりぎん文化会館(鳥取県立県民文化会館)

開 催 日 : 2019年6月7日(金)～8日(土)

大会委員長 : 渡邊 文雄(鳥取大学農学部 教授)

テ ー マ : 「ビタミン学再考」

第1日目 (6月7日)

文化講演

『風が支配する大地「鳥取砂丘は生きている」』

林田 房雄(山陰海岸国立公園鳥取砂丘ビジターセンター)

第2日目 (6月8日)

シンポジウム I

「バイオフィクターについて考える～生合成・代謝と機能性発現機構を再考する～」

(敬称略)

1. 還元型コエンザイムQ₁₀による臨床効果

藤井 健志

2. 食事によるコリン化合物摂取とその機能性

大久保 剛

3. エイコサノイドの生合成系とその役割

山本登志子

4. ファイトケミカルの生体利用性と機能性発現調節

室田佳恵子

シンポジウムⅡ

「わが国におけるビタミン摂取の現状と課題」

(敬称略)

- | | |
|--|---------------|
| 1. ビタミンD・K 摂取の現状と課題 | 津川 尚子 |
| 2. 骨粗鬆症治療におけるビタミンD の役割 | 萩野 浩 |
| 3. 抗酸化ビタミン(C・E)と認知症・アルツハイマー病 | 篠原もえ子 |
| 4. 水溶性ビタミン摂取の現状と課題ービタミンB ₁₂ ・B ₁ を中心にー | 山田 正仁 |
| 5. 葉酸代謝関連遺伝子多型と片頭痛 | 田中 清
古和 久典 |

第1日目 (6月7日)・第2日目 (6月8日)

一般演題 100題

へ. 島根大学学術研究院農生命科学系

2019年度研究助成事業

2019年度の研究助成先並びに助成金額は、審査委員会の書類選考によって選出した後、理事会に於いて承認されることになっている。

2020年度の募集要項は、2019年12月、ホームページを通じて公開される予定である。

応募期間 : 2020年1月10日 ~ 2月10日

書類選考 : 審査委員会にて行う

選考結果 : 理事会にて決定、応募者に通知する

公 2 ビタミン及びバイオフィクター等に関する知識を普及する事業

2. 広報・活動事業

イ. ビタミン・バイオフィクター関係新情報の提供

日本ビタミン学会大会要旨を買上げ、企業会員並びに希望者に配布する。

当協会の広告をビタミン誌に掲載し、ホームページを充実させ、一般会員募集のための広報活動を行う。

その他新情報の提供として、当協会のホームページを通じて諸講演会、市民公開講座やシンポジウム等の内容を掲載し参加を促す。更に、助成先の委員会や協議会、シンポジウムなどの活動についての情報を一般に公開し、広くビタミン・バイオフィクターに関する情報提供や知識啓蒙等を図る。

ロ. 市民公開講座開催

2019年度 日本ビタミン学会 市民公開講座 開催(共催)

開催地 : 仙台市中小企業活性化センター・多目的ホール

開催日 : 2019年11月9日(土)

実行委員長：駒井 三千夫(東北大学農学部 教授)

テ ー マ：「ビタミンの力でスマートエイジング」

(敬称略)

- | | |
|---------------------------|-------|
| 1. ビオチンによる糖尿病・肥満症・高血圧症の予防 | 曾根 英行 |
| 2. ビタミンKによる健康寿命の延伸 | 白川 仁 |
| 3. 日本人の遺伝子多型に基づく健康寿命 | 香川 靖雄 |

ハ. 事業委託

研究者間の交流及び最新の研究内容などの公開を図るため、ビタミンB研究委員会に下記のような研究協議会とシンポジウムの開催を委託する。また、その内容に関してホームページなどを通じて一般に周知する。

研究協議会

第456回	6月6日	鳥取・ホテルモナーク鳥取
第457回	8月30・31日	京都・ザ・パレスサイドホテル
第458回	11月16日	東京・東京大学 中島董一郎ホール
第459回	3月7日	兵庫・甲子園会館

シンポジウム

会 場：東りいたみホール(伊丹市立文化会館)
開 催 日：2020年3月6日(金) 13:00~17:00
企画・運営：野坂 和人(武庫川女子大学薬学部 教授)
テ ー マ：ビタミン、Vitamin命名100周年に因んで

ニ. 市民公開講演会開催

2019年度 ビタミン・バイオフィクター協会 市民公開講演会 開催(主催)

会 場：キャンパスイノベーションセンター東京

開 催 日：2019年11月30日(土)

世 話 人：寺本 祐之 (㈱ファンケル 総合研究所 機能性食品研究所 所長・当協会参与)

柴田 克己 (甲南女子大学医療栄養学部 教授)

一瀬 宏 (東京工業大学生命理工学院 教授)

テ ー マ：未 定

ホ. 情報広報

マスコミからのビタミン・バイオフィクターに関する企画、問い合わせなどに正確に対応する。また、一般からのビタミン、バイオフィクター、サプリメントなどに関する質問に対しても迅速に回答する。